



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月14日

上場会社名 株式会社三十三フィナンシャルグループ
コード番号 7322 URL <https://www.33fg.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 三憲
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 川瀬 和也
定時株主総会開催予定日 2019年6月21日 配当支払開始予定日 2019年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2019年6月24日 特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 059-357-3355

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	69,640	—	7,783	—	52,277	—
2018年3月期	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2019年3月期 54,375百万円 (—%) 2018年3月期 ー百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	1,990.65	1,199.17	30.4	0.2	11.1
2018年3月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 ー百万円 2018年3月期 ー百万円

(注) 当社は2018年4月2日設立のため、前期の計数および対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	4,070,967	244,336	5.9	8,138.37
2018年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2019年3月期 241,992百万円 2018年3月期 ー百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 当社は2018年4月2日設立のため、前期の計数は記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	△21,517	9,643	△4,865	259,700
2018年3月期	—	—	—	—

(注) 当社は2018年4月2日設立のため、前期の計数は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—
2019年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00	1,883	3.6	0.8
2020年3月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00	—	41.1	—

(注1) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(注2) 当社は2018年4月2日設立のため、2019年3月期第2四半期(中間期)末配当が初めての実績となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,400	△51.9	1,800	△96.4	62.61
通期	6,100	△21.6	4,900	△90.6	175.16

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	26,167,585 株	2018年3月期	— 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	140,009 株	2018年3月期	— 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	26,090,519 株	2018年3月期	— 株

(注1) 当社は2018年4月2日設立のため、前期の計数は記載しておりません。

(注2) 当社は2019年3月期より「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式134,100株は自己株式に含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	3,075	—	2,296	—	2,253	—	2,242	—
2018年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	72.90	51.44
2018年3月期	—	—

(注) 当社は2018年4月2日設立のため、前期の計数は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	167,222	159,669	95.4	4,975.45
2018年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2019年3月期 159,669百万円 2018年3月期 一百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 当社は2018年4月2日設立のため、前期の計数は記載しておりません。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円	円	円	円	円
2018年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期	—	40.5715	—	40.5715	81.143
2020年3月期（予想）	—	40.5715	—	40.5715	81.143

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状況の概況	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(企業結合等関係)	10
(追加情報)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. (参考) 子銀行の個別業績の概要	15
個別業績の概要(株式会社三重銀行)	15
個別業績の概要(株式会社第三銀行)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国の経済を振り返りますと、雇用・所得環境の改善を背景に、外食や旅行などのサービス消費が増加基調で推移するなど、個人消費は緩やかに回復しました。一方、通商問題の不透明感や世界経済の減速、IT需要の停滞などを受けて、企業収益や生産が足踏みするなど景気は弱含んでいる状況となりました。

当社グループの主な営業地盤であります三重県においては、労働需給のひっ迫に伴い雇用・所得環境が改善するなか個人消費が堅調に推移したほか、外国人観光客の増加を受けて観光消費も好調に推移し、景気は緩やかに回復しました。

このような経営環境の下、当社の連結ベースの業績は次のようになりました。

経常収益は696億40百万円、経常費用は618億56百万円となりました。この結果、経常利益は77億83百万円となりました。また、企業結合による負ののれん発生益463億61百万円を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は522億77百万円となりました。

②今後の見通し

2019年度通期の連結業績予想につきましては、経常利益61億円、親会社株主に帰属する当期純利益49億円を見込んでおります。

(2) 当期の財政状況の概況

①資産・負債等の状況

預金等（譲渡性預金含む）につきましては3兆6,033億円となりました。貸出金につきましては2兆7,094億円となりました。有価証券につきましては9,853億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金が増加したことなどから、215億円のマイナスとなりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却及び償還による収入が取得による支出を上回ったことなどから、96億円のプラスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出等により、48億円のマイナスとなりました。

その結果、現金及び現金同等物の期末残高は2,597億円となりました。

(3) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を最重要施策の一つと位置づけ、内部留保の充実による自己資本の向上と長期安定的な経営基盤の拡充を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。

当期の配当金は、中間配当金として1株当たり36円をお支払いしており、期末配当につきましては1株当たり36円を予定しております。また、第一種優先株式につきましては、定款及び発行要綱の定めに従った配当を予定しております。

なお、次期の普通株式の配当につきましては、基本方針に沿い、年間配当金を1株当たり72円（うち中間配当36円）、第一種優先株式につきましては、定款及び発行要綱の定めに従った配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の我が国における会計基準の動向等を勘案し対応を検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部	
現金預け金	265,670
コールローン及び買入手形	856
買入金銭債権	2,643
商品有価証券	1,313
金銭の信託	2,342
有価証券	985,328
貸出金	2,709,470
外国為替	7,174
リース債権及びリース投資資産	26,421
その他資産	41,807
有形固定資産	26,881
建物	8,457
土地	14,818
リース資産	3
建設仮勘定	10
その他の有形固定資産	3,591
無形固定資産	5,851
ソフトウェア	5,536
リース資産	46
その他の無形固定資産	268
退職給付に係る資産	4,361
繰延税金資産	504
支払承諾見返	11,407
貸倒引当金	△21,068
資産の部合計	4,070,967
負債の部	
預金	3,523,366
譲渡性預金	80,002
債券貸借取引受入担保金	33,061
借入金	126,138
外国為替	26
新株予約権付社債	6,989
その他負債	26,088
賞与引当金	1,243
退職給付に係る負債	1,574
役員退職慰労引当金	136
株式給付引当金	50
睡眠預金払戻損失引当金	410
偶発損失引当金	850
繰延税金負債	15,283
支払承諾	11,407
負債の部合計	3,826,630

(単位：百万円)

当連結会計年度
(2019年3月31日)

純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	77,985
利益剰余金	125,367
自己株式	△325
株主資本合計	213,027
その他有価証券評価差額金	28,807
繰延ヘッジ損益	△151
退職給付に係る調整累計額	309
その他の包括利益累計額合計	28,965
非支配株主持分	2,343
純資産の部合計	244,336
負債及び純資産の部合計	4,070,967

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
経常収益	69,640
資金運用収益	36,688
貸出金利息	28,756
有価証券利息配当金	7,731
コールローン利息及び買入手形利息	32
預け金利息	116
その他の受入利息	51
役務取引等収益	14,378
その他業務収益	1,638
その他経常収益	16,935
償却債権取立益	1
その他の経常収益	16,933
経常費用	61,856
資金調達費用	1,423
預金利息	987
譲渡性預金利息	6
債券貸借取引支払利息	14
借用金利息	101
その他の支払利息	313
役務取引等費用	4,192
その他業務費用	444
営業経費	38,767
その他経常費用	17,028
貸倒引当金繰入額	3,460
その他の経常費用	13,568
経常利益	7,783
特別利益	46,387
固定資産処分益	26
負ののれん発生益	46,361
特別損失	160
固定資産処分損	25
減損損失	134
税金等調整前当期純利益	54,011
法人税、住民税及び事業税	2,718
法人税等調整額	△1,260
法人税等合計	1,458
当期純利益	52,552
非支配株主に帰属する当期純利益	274
親会社株主に帰属する当期純利益	52,277

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
当期純利益	52,552
その他の包括利益	1,822
その他有価証券評価差額金	2,156
繰延ヘッジ損益	177
退職給付に係る調整額	△511
包括利益	54,375
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	54,311
非支配株主に係る包括利益	64

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,295	11,256	75,884		102,437
当期変動額					
株式移転による変動	△5,295	65,536			60,240
剰余金の配当			△2,795		△2,795
親会社株主に帰属する 当期純利益			52,277		52,277
自己株式の取得				△325	△325
自己株式の処分		△0		0	0
連結子会社株式の取得によ る持分の増減		1,192			1,192
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△5,295	66,728	49,482	△325	110,590
当期末残高	10,000	77,985	125,367	△325	213,027

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	26,440	△329	820	26,932	351	129,720
当期変動額						
株式移転による変動						60,240
剰余金の配当						△2,795
親会社株主に帰属する 当期純利益						52,277
自己株式の取得						△325
自己株式の処分						0
連結子会社株式の取得によ る持分の増減						1,192
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2,366	177	△511	2,033	1,992	4,025
当期変動額合計	2,366	177	△511	2,033	1,992	114,616
当期末残高	28,807	△151	309	28,965	2,343	244,336

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	54,011
減価償却費	3,237
減損損失	134
負ののれん発生益	△46,361
貸倒引当金の増減(△)	218
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△194
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△734
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	27
株式給付引当金の増減額(△は減少)	50
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△40
偶発損失引当金の増減(△)	△60
資金運用収益	△36,688
資金調達費用	1,423
有価証券関係損益(△)	△1,536
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	99
為替差損益(△は益)	0
固定資産処分損益(△は益)	10
貸出金の純増(△)減	△65,069
預金の純増減(△)	45,926
譲渡性預金の純増減(△)	△11,200
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△7,603
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△13
コールローン等の純増(△)減	1,040
商品有価証券の純増(△)減	△30
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	13,008
外国為替(資産)の純増(△)減	339
外国為替(負債)の純増減(△)	△78
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△4,161
資金運用による収入	40,025
資金調達による支出	△1,796
その他	△3,209
小計	△19,251
法人税等の支払額	△2,266
営業活動によるキャッシュ・フロー	△21,517
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△202,679
有価証券の売却による収入	44,074
有価証券の償還による収入	171,849
有形固定資産の取得による支出	△1,876
無形固定資産の取得による支出	△1,859
有形固定資産の売却による収入	136
その他	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,643

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△2,795
非支配株主への配当金の支払額	△7
自己株式の取得による支出	△325
自己株式の売却による収入	0
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	△1,737
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,865
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△16,739
現金及び現金同等物の期首残高	127,877
株式移転による現金及び現金同等物の増加額	148,563
現金及び現金同等物の期末残高	259,700

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

取得とされた企業結合

当社は2018年4月2日に株式会社三重銀行（以下、「三重銀行」という。）と株式会社第三銀行（以下、「第三銀行」という。）の共同株式移転により設立されました。株式移転の会計処理では、三重銀行を取得企業、第三銀行を被取得企業とする企業結合に関する会計基準に定めるパーチェス法を適用しております。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及び事業の内容

第三銀行 銀行業

(2) 企業結合を行った主な理由

両行は、三重県に本店を置く地域金融機関としての社会的使命を果たすことで、地域の皆様の厚いご愛顧の下、確固たる営業基盤と安定的な収益基盤を構築してまいりました。しかし、近年、人口減少や高齢化の進展等社会の構造的な問題が及ぼす地域経済への影響の増大に加え、FinTech等の技術革新を通じた異業種からの金融分野への進出による新たな金融競争の発生、市場金利の低下等の金融環境変化がもたらす金融機関同士の競争激化等、地域金融機関の経営環境は大きく変化してきており、こうした環境変化への対応力がこれまで以上に求められているものと認識しております。

こうした環境変化の中、両行は、地域金融機関として地域経済の発展・成長に向けて持続的に貢献していくためには、三重県、愛知県及び近接地域におけるプレゼンスをこれまで以上に発揮できる強固な経営基盤を確立し、将来を見据えた新たなビジネスモデルを確立していく必要があると判断しました。両行は、2017年2月28日に両行間で締結した基本合意書に基づき、2018年4月2日を目処に共同株式移転の方式により共同持株会社を設立し経営統合を行うことに向け、協議・検討を進めてまいりましたが、2017年9月15日、両行が「対等の精神」において経営統合を行うことについて最終的な合意に至りました。

(3) 企業結合日

2018年4月2日

(4) 企業結合の法的形式

株式移転による共同持株会社の設立

(5) 結合後企業の名称

株式会社三十三フィナンシャルグループ（以下、「三十三フィナンシャルグループ」という。）

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

企業結合に関する会計基準上の取得決定要素に基づいております。

2. 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

2018年4月1日から2019年3月31日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	企業結合日に交付した三十三フィナンシャルグループの普通株式	30,240百万円
	企業結合日に交付した三十三フィナンシャルグループの第一種優先株式	30,000百万円
取得原価		60,240百万円

4. 株式の種類別の移転比率及びその算定方法並びに交付株式数

(1) 株式の種類別の移転比率

- ① 三重銀行の普通株式1株に対し、三十三フィナンシャルグループの普通株式1株
- ② 第三銀行の普通株式1株に対し、三十三フィナンシャルグループの普通株式0.7株
- ③ 第三銀行のA種優先株式1株に対し、三十三フィナンシャルグループの第一種優先株式0.7株

(2) 算定方法

三重銀行はSMB C日興証券株式会社を、第三銀行はみずほ証券株式会社を、第三者算定機関としてそれぞれ選定しております。

これらの第三者算定機関による算定・分析結果を踏まえて、両行間で慎重に交渉・協議を重ねた結果、株式移転比率を決定し、合意いたしました。

(3) 交付株式数

- ① 普通株式：26,167,585株
- ② 第一種優先株式：4,200,000株

5. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 275百万円

6. 負ののれん発生益の金額及び発生原因

(1) 負ののれん発生益の金額

46,361百万円

(2) 発生原因

取得原価が受け入れた資産及び引き受けた負債に配分された純額を下回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

7. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

(1) 資産の額

資産合計	2,034,893百万円
うち貸出金	1,273,240百万円
うち有価証券	568,744百万円
うち貸倒引当金	△8,870百万円

(2) 負債の額

負債合計	1,923,592百万円
うち預金	1,805,951百万円

共通支配下の取引等

株式会社第三銀行による子会社株式の追加取得

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合当事企業の名称	事業の内容
三重総合信用株式会社	信用保証業
第三カードサービス株式会社	クレジットカード業
三重リース株式会社	リース業

(2) 企業結合日

結合当事企業の名称	企業結合日
三重総合信用株式会社	2019年1月28日・2019年3月29日
第三カードサービス株式会社	2019年1月28日・2019年2月27日
三重リース株式会社	2019年1月28日・2019年2月27日

(3) 企業結合の法的形式

非支配株主及び連結される子会社からの株式買取

(4) 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

(5) その他取引の概要に関する事項

資本構成見直しによるグループ経営のガバナンスの強化を目的として、非支配株主及び連結される子会社が保有する株式を買取したものであります。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2013年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2013年9月13日)に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

3. 子会社株式の追加取得に関する事項

取得原価及びその内訳

取得の対価	現金預け金	1,737百万円
取得原価		1,737百万円

なお、上記の記載は、非支配株主との取引に係るものであり、連結会社相互間の取引に係る取得原価48百万円については、全額を相殺消去しています。

4. 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

(1) 資本剰余金の変動要因

子会社株式の追加取得

(2) 非支配株主との取引によって増加した資本剰余金の金額

1,192百万円

(追加情報)

(株式給付信託(BBT)に係る取引)

当社は、当連結会計年度より当社の連結子会社である株式会社三重銀行及び株式会社第三銀行(以下、これらを総称して「当社グループ内銀行」という。)の取締役(当社グループ内銀行の監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。)及び執行役員(以下、「取締役等」という。)が当社の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、新たな株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」(以下、「本制度」という。)を導入しております。

1. 取引の概要

本制度は、当社グループ内銀行が当社に対して拠出する金銭を原資として、当社が設定する信託を通じて当社普通株式が取得され、当社グループ内銀行の取締役等に対して、当社グループ内銀行が定める役員株式給付規程に従って、当社普通株式及び当社普通株式を時価で換算した金額相当の金銭が信託を通じて給付される株式報酬制度であります。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社普通株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。

当連結会計年度末における当該自己株式の帳簿価額は311百万円、株式数は134千株であります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行業務を中核に、リース業務等の金融サービスに係る事業を行っております。

従いまして、当社グループは、連結会社の事業の内容によるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務、国債・投資信託・保険の窓販、社債の受託及び登録業務等を行っております。「リース業」は、リース業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の取引は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	58,148	12,982	71,130	1,919	73,050	△3,410	69,640
セグメント間の内部経常収益	650	450	1,101	4,762	5,863	△5,863	—
計	58,798	13,433	72,232	6,681	78,914	△9,273	69,640
セグメント利益	10,116	176	10,293	3,019	13,312	△5,528	7,783
セグメント資産	4,046,843	43,619	4,090,462	185,106	4,275,569	△204,602	4,070,967
セグメント負債	3,804,271	39,088	3,843,359	18,967	3,862,326	△35,695	3,826,630
その他の項目							
減価償却費	2,968	383	3,352	36	3,389	△151	3,237
資金運用収益	39,240	9	39,249	2,322	41,571	△4,883	36,688
資金調達費用	1,316	171	1,487	11	1,498	△75	1,423
貸倒引当金繰入額	2,997	242	3,239	242	3,481	△21	3,460
株式等償却	197	—	197	—	197	△178	19
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,318	403	3,721	40	3,762	△20	3,742

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、信用保証業を含んでおります。

3 調整額は、次のとおりであります。

(1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△3,410百万円は、パーチェス法に伴う経常収益調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△5,528百万円は、パーチェス法に伴う利益調整額△3,156百万円及びセグメント間取引消去等であります。

(3) セグメント資産の調整額△204,602百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(4) セグメント負債の調整額△35,695百万円は、セグメント間取引消去等であります。

(5) 資金運用収益の調整額△4,883百万円は、パーチェス法に伴う資金運用収益調整額△2,233百万円及びセグメント間取引消去等であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	8,138円37銭
1株当たり当期純利益	1,990円65銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	1,199円17銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	244,336
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	32,514
(うち優先株式)	百万円	30,000
(うち定時株主総会決議による優先配当額)	百万円	170
(うち非支配株主持分)	百万円	2,343
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	211,822
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	26,027

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	52,277
普通株主に帰属しない金額	百万円	340
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	170
うち中間優先配当額	百万円	170
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	51,937
普通株式の期中平均株式数	千株	26,090
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	340
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	170
うち中間優先配当額	百万円	170
普通株式増加数	千株	17,504
うち優先株式	千株	15,128
うち新株予約権付社債	千株	2,375
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

3. 株主資本において自己株式として計上されている株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定において、控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は134千株であります。また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は72千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. (参考) 子銀行の個別業績の概要

個別業績の概要 (株式会社三重銀行)

(百万円未満切捨て)

2019年3月期の個別業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	28,005	8.3	5,062	6.2	3,647	3.6
2018年3月期	25,864	△ 3.8	4,765	8.4	3,520	9.0

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期	2,011,449	128,284	6.4
2018年3月期	1,972,626	124,412	6.3

(参考)自己資本 2019年3月期 128,284百万円 2018年3月期 124,412百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

個別財務諸表
貸借対照表株式会社三重銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
現金預け金	132,967	141,895
現金	21,531	19,053
預け金	111,436	122,842
コールローン	1,593	856
買入金銭債権	2,947	2,643
商品有価証券	76	81
商品地方債	76	81
有価証券	427,594	428,862
国債	95,047	80,849
地方債	79,737	76,189
社債	63,700	61,650
株式	53,876	54,087
その他の証券	135,232	156,085
貸出金	1,369,519	1,397,666
割引手形	4,284	4,117
手形貸付	13,231	13,388
証書貸付	1,198,611	1,223,983
当座貸越	153,392	156,177
外国為替	1,818	2,030
外国他店預け	1,812	1,995
買入外国為替	0	0
取立外国為替	6	34
その他資産	17,402	17,706
未決済為替貸	—	142
前払費用	66	52
未収収益	1,631	1,766
金融派生商品	4,862	5,841
金融商品等差入担保金	2,108	2,298
その他の資産	8,733	7,605
有形固定資産	9,855	9,672
建物	5,225	5,152
土地	3,503	3,456
建設仮勘定	—	10
その他の有形固定資産	1,125	1,053
無形固定資産	2,364	2,843
ソフトウェア	2,181	2,662
その他の無形固定資産	182	180
前払年金費用	3,254	3,448
支払承諾見返	7,157	9,858
貸倒引当金	△ 3,925	△ 6,115
資産の部合計	1,972,626	2,011,449

株式会社三重銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
預金	1,678,749	1,717,407
当座預金	128,045	108,553
普通預金	802,936	849,233
貯蓄預金	8,436	8,066
通知預金	12,286	7,648
定期預金	711,607	724,990
定期積金	4,435	4,933
その他の預金	11,001	13,980
譲渡性預金	88,202	75,702
債券貸借取引受入担保金	20,052	33,061
借入金	36,000	28,000
借入金	36,000	28,000
外国為替	58	26
売渡外国為替	54	—
未払外国為替	4	26
その他負債	7,091	8,069
未決済為替借	—	196
未払法人税等	638	1,248
未払費用	752	607
前受収益	280	282
従業員預り金	1,173	1,184
給付補填備金	0	0
金融派生商品	2,753	3,151
金融商品等受入担保金	130	239
資産除去債務	65	48
その他の負債	1,297	1,111
賞与引当金	515	493
退職給付引当金	103	97
執行役員退職慰労引当金	68	85
株式給付引当金	—	23
睡眠預金払戻損失引当金	175	196
繰延税金負債	10,038	10,143
支払承諾	7,157	9,858
負債の部合計	1,848,214	1,883,165

株式会社三重銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
資本金	15,295	15,295
資本剰余金	11,144	11,144
資本準備金	11,144	11,144
利益剰余金	72,183	74,424
利益準備金	4,151	4,151
その他利益剰余金	68,032	70,273
固定資産圧縮積立金	40	39
別途積立金	64,004	66,504
繰越利益剰余金	3,987	3,730
株主資本合計	98,623	100,864
その他有価証券評価差額金	26,118	27,572
繰延ヘッジ損益	△ 329	△ 151
評価・換算差額等合計	25,789	27,420
純資産の部合計	124,412	128,284
負債及び純資産の部合計	1,972,626	2,011,449

損益計算書

株式会社三重銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
経常収益	25,864	28,005
資金運用収益	17,399	17,602
貸出金利息	13,771	13,530
有価証券利息配当金	3,507	3,939
コールローン利息	24	32
預け金利息	76	77
その他の受入利息	19	22
役務取引等収益	6,339	6,702
受入為替手数料	1,067	1,045
その他の役務収益	5,271	5,657
その他業務収益	1,493	1,316
外国為替売買益	168	135
国債等債券売却益	128	14
金融派生商品収益	1,195	1,101
その他の業務収益	0	65
その他経常収益	632	2,384
償却債権取立益	0	0
株式等売却益	391	2,110
その他の経常収益	241	273
経常費用	21,099	22,942
資金調達費用	1,032	744
預金利息	483	427
譲渡性預金利息	9	5
債券貸借取引支払利息	17	13
借入金利息	5	0
金利スワップ支払利息	510	292
その他の支払利息	5	5
役務取引等費用	1,436	1,771
支払為替手数料	263	264
その他の役務費用	1,172	1,506
その他業務費用	107	8
商品有価証券売買損	0	0
国債等債券売却損	107	8
営業経費	17,982	17,759
その他経常費用	540	2,658
貸倒引当金繰入額	132	2,386
貸出金償却	0	6
株式等売却損	—	92
株式等償却	1	14
その他の経常費用	406	158
経常利益	4,765	5,062

株式会社三重銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	88	134
固定資産処分損	18	5
減損損失	69	129
税引前当期純利益	4,676	4,927
法人税、住民税及び事業税	1,213	1,886
法人税等調整額	△ 57	△ 607
法人税等合計	1,156	1,279
当期純利益	3,520	3,647

(注1) 従来、「その他経常収益」中の「その他の経常収益」に計上しておりました住宅ローン等の団体信用生命保険制度の受取配当金は当事業年度より「役務取引等費用」中の「その他の役務費用」に当該保険制度の支払保険料と相殺し計上しており、前事業年度の計数の組替えを行っております。

(注2) 従来、「その他業務収益」中の「国債等債券売却益」及び「その他業務費用」中の「国債等債券売却損」に計上しておりました投資信託の解約損益は当事業年度より「資金運用収益」中の「有価証券利息配当金」に計上しており、前事業年度の計数の組替えを行っております。

個別業績の概要 (株式会社第三銀行)

(百万円未満切捨て)

2019年3月期の個別業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	30,971	△ 1.2	5,053	△ 6.7	4,276	△ 1.6
2018年3月期	31,360	△ 1.6	5,415	1.3	4,347	35.3

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期	2,034,347	113,541	5.5
2018年3月期	2,028,647	113,155	5.5

(参考)自己資本 2019年3月期 113,541百万円 2018年3月期 113,155百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

個別財務諸表
貸借対照表株式会社第三銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
現金預け金	149,368	123,674
現金	35,636	38,857
預け金	113,731	84,816
商品有価証券	1,205	1,231
商品国債	581	599
商品地方債	623	632
金銭の信託	2,446	2,342
有価証券	568,007	558,867
国債	168,434	127,507
地方債	77,817	78,763
社債	100,137	89,820
株式	37,867	36,568
その他の証券	183,751	226,207
貸出金	1,276,526	1,316,897
割引手形	7,961	7,880
手形貸付	39,727	39,885
証書貸付	1,084,128	1,100,823
当座貸越	144,708	168,308
外国為替	5,587	5,139
外国他店預け	5,457	4,988
買入外国為替	25	45
取立外国為替	104	105
その他資産	5,006	5,203
未決済為替貸	177	223
前払費用	47	36
未収収益	2,009	1,935
金融派生商品	16	325
その他の資産	2,755	2,682
有形固定資産	22,903	22,859
建物	4,778	4,539
土地	16,981	16,872
リース資産	545	892
建設仮勘定	1	-
その他の有形固定資産	596	555
無形固定資産	3,128	2,922
ソフトウェア	3,023	2,823
ソフトウェア仮勘定	28	22
その他の無形固定資産	76	76
前払年金費用	-	133
支払承諾見返	1,692	1,549
貸倒引当金	△ 7,225	△ 6,473
資産の部合計	2,028,647	2,034,347

株式会社第三銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
預金	1,812,092	1,828,090
当座預金	85,818	76,913
普通預金	751,205	822,573
貯蓄預金	10,841	10,752
通知預金	12,476	5,933
定期預金	930,867	891,422
定期積金	10,695	10,443
その他の預金	10,185	10,051
譲渡性預金	3,000	4,300
借入金	76,579	72,400
借入金	76,579	72,400
外国為替	47	-
売渡外国為替	45	-
未払外国為替	2	-
新株予約権社債	6,989	-
その他負債	6,710	6,501
未決済為替借	246	260
未払法人税等	116	31
未払費用	1,737	1,462
前受収益	602	583
給付補填備金	2	1
金融派生商品	13	29
リース債務	585	962
資産除去債務	205	205
その他の負債	3,199	2,964
賞与引当金	655	627
退職給付引当金	448	-
株式給付引当金	-	27
睡眠預金払戻損失引当金	276	214
偶発損失引当金	671	628
繰延税金負債	3,668	3,830
再評価に係る繰延税金負債	2,660	2,637
支払承諾	1,692	1,549
負債の部合計	1,915,492	1,920,806

株式会社第三銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,461	37,461
資本剰余金	31,674	31,674
資本準備金	15,000	15,000
その他資本剰余金	16,674	16,674
利益剰余金	19,972	21,802
利益準備金	2,099	2,599
その他利益剰余金	17,873	19,202
繰越利益剰余金	17,873	19,202
株主資本合計	89,108	90,938
その他有価証券評価差額金	20,368	18,980
土地再評価差額金	3,677	3,622
評価・換算差額等合計	24,046	22,602
純資産の部合計	113,155	113,541
負債及び純資産の部合計	2,028,647	2,034,347

損益計算書

株式会社第三銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
経常収益	31,360	30,971
資金運用収益	22,931	21,637
貸出金利息	16,093	15,236
有価証券利息配当金	6,767	6,336
預け金利息	39	38
その他の受入利息	31	25
役務取引等収益	5,883	6,751
受入為替手数料	1,167	1,122
その他の役務収益	4,715	5,629
その他業務収益	159	1,042
外国為替売買益	30	-
国債等債券売却益	116	741
金融派生商品収益	12	301
その他経常収益	2,385	1,539
償却債権取立益	2	0
株式等売却益	1,843	1,075
金銭の信託運用益	187	-
その他の経常収益	352	463
経常費用	25,944	25,918
資金調達費用	752	571
預金利息	739	560
譲渡性預金利息	0	0
債券貸借取引支払利息	2	1
借入金利息	0	0
その他の支払利息	10	8
役務取引等費用	2,496	2,538
支払為替手数料	231	231
その他の役務費用	2,264	2,306
その他業務費用	65	428
外国為替売買損	-	204
商品有価証券売買損	10	8
国債等債券売却損	54	215
営業経費	20,771	20,098
その他経常費用	1,858	2,280
貸倒引当金繰入額	1,101	646
貸出金償却	-	14
株式等売却損	215	1,072
株式等償却	2	183
金銭の信託運用損	-	99
その他の経常費用	539	264
経常利益	5,415	5,053

株式会社第三銀行
(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
特別利益	162	5
固定資産処分益	0	5
新株予約権戻入益	162	—
特別損失	593	73
固定資産処分損	24	20
減損損失	396	53
その他の特別損失	172	—
税引前当期純利益	4,984	4,985
法人税、住民税及び事業税	489	453
法人税等調整額	147	256
法人税等合計	637	709
当期純利益	4,347	4,276

2018年度決算短信説明資料

株式会社三十三フィナンシャルグループ

※2018 年度決算短信説明資料

I. 2018 年度決算の概況	1
（1）損益状況	1
（2）業務純益	5
（3）利鞘	6
（4）有価証券関係損益	7
（5）自己資本比率（国内基準）	8
（6）R O E	9
II. 貸出金等の状況	10
（1）貸出金の残高	10
（2）預金等の残高	11
（3）個人預かり資産の残高	11
（4）リスク管理債権の状況	12
（5）貸倒引当金	15
（6）金融再生法開示債権の状況	16
（7）金融再生法開示債権の保全状況	17
（8）開示基準別の分類・保全状況	18
（9）業種別貸出金の残高	21
III. 有価証券の評価損益	23
（1）有価証券の評価基準	23
（2）評価損益	23
IV. 業績予想	25

I. 2018年度決算の概況

(1) 損益状況

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

		2018年度		2017年度
			2017年度比	
連	結 粗 利 益	1	46,645	—
	資 金 利 益	2	35,265	—
	役 務 取 引 等 利 益	3	10,186	—
	そ の 他 業 務 利 益	4	1,193	—
	国 債 等 債 券 損 益	5	△ 87	—
営	業 経 費	6	38,767	—
信	用 コ ス ト	7	3,645	—
	貸 出 金 償 却	8	43	—
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	851	—
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	2,609	—
	そ の 他	11	151	—
	偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 (注2)	12	7	—
	償 却 債 権 取 立 益	13	1	—
株	式 等 関 係 損 益	14	1,628	—
そ	の 他	15	1,922	—
経	常 利 益	16	7,783	—
特	別 損 益	17	46,227	—
	負 の の れ ん 発 生 益	18	46,361	—
	税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	19	54,011	—
	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	20	2,718	—
	法 人 税 等 調 整 額	21	△ 1,260	—
	法 人 税 等 合 計	22	1,458	—
	当 期 純 利 益	23	52,552	—
	非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	24	274	—
	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	25	52,277	—

(注1) 当社は2018年4月2日設立のため、2017年度の計数を記載しておりません。

(注2) 2018年度は偶発損失引当金の取崩額が繰入額を上回るため、偶発損失引当金戻入益を計上しております。

(参考)

連 結 実 質 業 務 純 益	26	8,142	—	—
連 結 コ ア 業 務 純 益	27	8,230	—	—
連 結 業 務 純 益	28	7,291	—	—

(注1) 連結業務純益＝連結業務粗利益（除く金銭の信託見合費用）－ 営業経費（除く臨時処理分）－ 一般貸倒引当金繰入額

(注2) 当社は2018年4月2日設立のため、2017年度の計数を記載しておりません。

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	29	13	—	—
-------------	----	----	---	---

(注) 当社は2018年4月2日設立のため、2017年度の計数を記載しておりません。

② 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		2018年度		2017年度
			2017年度比	
業 務 粗 利 益	1	48,990	675	48,315
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	2	(48,458)	(227)	(48,231)
資 金 利 益	3	37,924	△ 622	38,546
役 務 取 引 等 利 益	4	9,144	855	8,289
そ の 他 業 務 利 益	5	1,921	442	1,479
国 債 等 債 券 損 益	6	531	448	83
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	7	37,627	△ 821	38,448
人 件 費	8	20,697	△ 935	21,632
物 件 費	9	14,913	120	14,793
税 金	10	2,016	△ 6	2,022
実 質 業 務 純 益 (注1)	11	11,363	1,496	9,867
コ ア 業 務 純 益 (注2)	12	10,831	1,048	9,783
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (1)	13	653	453	200
業 務 純 益	14	10,710	1,043	9,667
国 債 等 債 券 損 益	15	531	448	83
臨 時 損 益	16	△ 594	△ 1,107	513
不 良 債 権 処 理 額 (2)	17	2,550	1,056	1,494
貸 出 金 償 却	18	20	20	0
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	19	2,379	1,346	1,033
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	20	—	△ 237	237
そ の 他	21	151	△ 72	223
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 (3)	22	43	43	—
償 却 債 権 取 立 益 (4)	23	0	△ 2	2
株 式 等 関 係 損 益	24	1,822	△ 193	2,015
そ の 他 臨 時 損 益	25	89	98	△ 9
経 常 利 益	26	10,116	△ 64	10,180
特 別 損 益	27	△ 203	316	△ 519
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	28	△ 20	23	△ 43
う ち 減 損 損 失	29	183	△ 282	465
税 引 前 当 期 純 利 益	30	9,912	251	9,661
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	31	2,339	636	1,703
法 人 税 等 調 整 額	32	△ 351	△ 441	90
法 人 税 等 合 計	33	1,988	195	1,793
当 期 純 利 益	34	7,923	56	7,867
信 用 コ ス ト ((1)+(2)-(3)-(4))	35	3,160	1,468	1,692

(注1) 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

(注2) コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

③三重銀行【単体】

(単位：百万円)

		2018年度		2017年度
		2017年度比		
業 務 粗 利 益	1	23,096	442	22,654
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	2	(23,090)	(458)	(22,632)
資 金 利 益	3	16,857	491	16,366
役 務 取 引 等 利 益	4	4,931	29	4,902
そ の 他 業 務 利 益	5	1,307	△ 78	1,385
国 債 等 債 券 損 益	6	5	△ 16	21
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	7	17,729	△ 203	17,932
人 件 費	8	9,777	△ 374	10,151
物 件 費	9	7,095	171	6,924
税 金	10	856	0	856
実 質 業 務 純 益 (注1)	11	5,366	644	4,722
コ ア 業 務 純 益 (注2)	12	5,361	661	4,700
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (1)	13	510	546	△ 36
業 務 純 益	14	4,856	98	4,758
国 債 等 債 券 損 益	15	5	△ 16	21
臨 時 損 益	16	205	199	6
不 良 債 権 処 理 額 (2)	17	1,883	1,714	169
貸 出 金 償 却	18	6	6	0
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	19	1,875	1,706	169
そ の 他	20	2	2	—
償 却 債 権 取 立 益 (3)	21	0	0	0
株 式 等 関 係 損 益	22	2,003	1,613	390
そ の 他 臨 時 損 益	23	86	300	△ 214
経 常 利 益	24	5,062	297	4,765
特 別 損 益	25	△ 134	△ 46	△ 88
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	26	△ 5	13	△ 18
う ち 減 損 損 失	27	129	60	69
税 引 前 当 期 純 利 益	28	4,927	251	4,676
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	29	1,886	673	1,213
法 人 税 等 調 整 額	30	△ 607	△ 550	△ 57
法 人 税 等 合 計	31	1,279	123	1,156
当 期 純 利 益	32	3,647	127	3,520

信 用 コ ス ト ((1)+(2)-(3))	33	2,394	2,262	132
-------------------------	----	-------	-------	-----

(注1) 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

(注2) コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

(注3) 従来、その他臨時損益に計上しておりました住宅ローン等の団体信用生命保険制度の受取配当金は2018年度より役務取引等利益に計上しており、2017年度の計数の組替えを行っております。

(注4) 従来、国債等債券損益に計上しておりました投資信託の解約損益は2018年度より資金利益に計上しており、2017年度の計数の組替えを行っております。

(注5) 以下、「(2) 業務純益②三重銀行【単体】」、「(3) 利鞘②三重銀行【単体】」、「(4) 有価証券関係損益②三重銀行【単体】」、「(6) ROE②三重銀行【単体】」についても同様に、2017年度の計数の組替えを行っております。

④第三銀行【単体】

(単位：百万円)

		2018年度		2017年度
		2017年度比		
業 務 粗 利 益	1	25,894	233	25,661
(除 く 国 債 等 債 券 損 益)	2	(25,368)	(△ 230)	(25,598)
資 金 利 益	3	21,066	△ 1,113	22,179
役 務 取 引 等 利 益	4	4,213	826	3,387
そ の 他 業 務 利 益	5	614	520	94
国 債 等 債 券 損 益	6	526	464	62
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	7	19,897	△ 618	20,515
人 件 費	8	10,920	△ 560	11,480
物 件 費	9	7,817	△ 52	7,869
税 金	10	1,160	△ 6	1,166
実 質 業 務 純 益 (注1)	11	5,996	851	5,145
コ ア 業 務 純 益 (注2)	12	5,470	388	5,082
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (1)	13	142	△ 94	236
業 務 純 益	14	5,854	946	4,908
国 債 等 債 券 損 益	15	526	464	62
臨 時 損 益	16	△ 800	△ 1,307	507
不 良 債 権 処 理 額 (2)	17	667	△ 658	1,325
貸 出 金 償 却	18	14	14	—
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	19	504	△ 360	864
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	20	—	△ 237	237
そ の 他	21	149	△ 74	223
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益 (3) (注3)	22	43	43	—
償 却 債 権 取 立 益 (4)	23	0	△ 2	2
株 式 等 関 係 損 益	24	△ 180	△ 1,805	1,625
そ の 他 臨 時 損 益	25	3	△ 202	205
経 常 利 益	26	5,053	△ 362	5,415
特 別 損 益	27	△ 68	363	△ 431
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	28	△ 15	9	△ 24
う ち 減 損 損 失	29	53	△ 343	396
税 引 前 当 期 純 利 益	30	4,985	1	4,984
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	31	453	△ 36	489
法 人 税 等 調 整 額	32	256	109	147
法 人 税 等 合 計	33	709	72	637
当 期 純 利 益	34	4,276	△ 71	4,347
信 用 コ ス ト ((1)+(2)-(3)-(4))	35	765	△ 795	1,560

(注1) 実質業務純益＝業務純益（一般貸倒引当金繰入前）

(注2) コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

(注3) 2018年度は偶発損失引当金の取崩額が繰入額を上回るため、偶発損失引当金戻入益を臨時損益に計上しております。

(2) 業務純益

① 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2018年度	2017年度比	2017年度
実質業務純益	11,363	1,496	9,867
職員一人当たり(千円)	4,342	645	3,697
コア業務純益	10,831	1,048	9,783
職員一人当たり(千円)	4,138	473	3,665
業務純益	10,710	1,043	9,667
職員一人当たり(千円)	4,092	470	3,622

② 三重銀行【単体】

(単位：百万円)

	2018年度	2017年度比	2017年度
実質業務純益	5,366	644	4,722
職員一人当たり(千円)	4,266	542	3,724
コア業務純益	5,361	661	4,700
職員一人当たり(千円)	4,261	554	3,707
業務純益	4,856	98	4,758
職員一人当たり(千円)	3,860	107	3,753

③ 第三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2018年度	2017年度比	2017年度
実質業務純益	5,996	851	5,145
職員一人当たり(千円)	4,412	740	3,672
コア業務純益	5,470	388	5,082
職員一人当たり(千円)	4,025	397	3,628
業務純益	5,854	946	4,908
職員一人当たり(千円)	4,307	804	3,503

(3) 利鞘

【部分直接償却前】

① 2行合算【単体】

(単位：%)

		2018年度		2017年度
		2017年度比		
資 金 運 用 利 回 (A)		1.05	△ 0.03	1.08
	貸 出 金 利 回 (B)	1.08	△ 0.05	1.13
	有 価 証 券 利 回	1.07	0.02	1.05
資 金 調 達 原 価 (C)		1.05	△ 0.03	1.08
	預 金 等 原 価 (D)	1.08	△ 0.04	1.12
	預 金 等 利 回	0.02	△ 0.01	0.03
	経 費 率	1.05	△ 0.04	1.09
預 貸 金 利 鞘 (B) - (D)		0.00	△ 0.01	0.01
総 資 金 利 鞘 (A) - (C)		0.00	0.00	0.00

② 三重銀行【単体】

(単位：%)

		2018年度		2017年度	
			2017年度比		
資 金 運 用 利 回 (A)		0.94	0.01	0.93	
	貸 出 金 利 回 (B)	0.97	△ 0.03	1.00	
	有 価 証 券 利 回	0.97	0.11	0.86	
資 金 調 達 原 価 (C)		1.01	△ 0.02	1.03	
	預 金 等 原 価 (D)	1.02	△ 0.02	1.04	
	預 金 等 利 回	0.02	0.00	0.02	
	経 費 率	1.00	△ 0.01	1.01	
預 貸 金 利 鞘 (B) - (D)		△ 0.05	△ 0.01	△ 0.04	
総 資 金 利 鞘 (A) - (C)		△ 0.07	0.03	△ 0.10	

③ 第三銀行【単体】

(単位：%)

	2018年度		2017年度
	2017年度比		
資 金 運 用 利 回 (A)	1.15	△ 0.07	1.22
貸 出 金 利 回 (B)	1.19	△ 0.08	1.27
有 価 証 券 利 回	1.15	△ 0.04	1.19
資 金 調 達 原 価 (C)	1.09	△ 0.05	1.14
預 金 等 原 価 (D)	1.14	△ 0.06	1.20
預 金 等 利 回	0.03	△ 0.01	0.04
経 費 率	1.11	△ 0.05	1.16
預 貸 金 利 鞘 (B) - (D)	0.05	△ 0.02	0.07
総 資 金 利 鞘 (A) - (C)	0.06	△ 0.02	0.08

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

部分直接償却後の預貸金利鞘及び総資金利鞘は2017年度0.08% 0.09%、2018年度0.05% 0.06%になります。

(4) 有価証券関係損益

① 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		2018年度	2017年度比	2017年度
国債等債券損益 (5勘定尻)		531	448	83
売却却	益	755	510	245
償還	益	-	-	-
売却却	損	223	62	161
償還	損	-	-	-
償却	却	-	-	-
株式等関係損益 (3勘定尻)		1,822	△ 193	2,015
売却却	益	3,186	952	2,234
売却却	損	1,165	950	215
償却	却	197	194	3

② 三重銀行【単体】

(単位：百万円)

		2018年度	2017年度比	2017年度
国債等債券損益 (5勘定尻)		5	△ 16	21
売却却	益	14	△ 114	128
償還	益	-	-	-
売却却	損	8	△ 99	107
償還	損	-	-	-
償却	却	-	-	-
株式等関係損益 (3勘定尻)		2,003	1,613	390
売却却	益	2,110	1,719	391
売却却	損	92	92	-
償却	却	14	13	1

③ 第三銀行【単体】

(単位：百万円)

		2018年度	2017年度比	2017年度
国債等債券損益 (5勘定尻)		526	464	62
売却却	益	741	625	116
償還	益	-	-	-
売却却	損	215	161	54
償還	損	-	-	-
償却	却	-	-	-
株式等関係損益 (3勘定尻)		△ 180	△ 1,805	1,625
売却却	益	1,075	△ 768	1,843
売却却	損	1,072	857	215
償却	却	183	181	2

(5) 自己資本比率（国内基準）

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
(1) 自己資本比率	8.50	—	—
(2) 自己資本の額	210,526	—	—
(3) リスクアセット等の額	2,474,449	—	—
(4) 総所要自己資本額	98,977	—	—

(注1) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

(注2) 当社は2018年4月2日設立のため、2018年3月末の計数を記載しておりません。

②三重銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
(1) 自己資本比率	7.64	△ 0.17	7.81
(2) 自己資本の額	96,850	1,451	95,399
(3) リスクアセット等の額	1,267,487	46,360	1,221,127
(4) 総所要自己資本額	50,699	1,854	48,845

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

③三重銀行【連結】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
(1) 自己資本比率	7.83	△ 0.20	8.03
(2) 自己資本の額	101,045	1,455	99,590
(3) リスクアセット等の額	1,289,167	50,241	1,238,926
(4) 総所要自己資本額	51,566	2,009	49,557

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

④第三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
(1) 自己資本比率	7.99	△ 0.17	8.16
(2) 自己資本の額	92,148	373	91,775
(3) リスクアセット等の額	1,152,032	28,360	1,123,672
(4) 総所要自己資本額	46,081	1,135	44,946

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

⑤第三銀行【連結】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
(1) 自己資本比率	8.03	△ 0.24	8.27
(2) 自己資本の額	93,872	△ 464	94,336
(3) リスクアセット等の額	1,168,277	28,273	1,140,004
(4) 総所要自己資本額	46,731	1,131	45,600

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

(6) ROE

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：%)

	2018年度	2017年度比	2017年度
業 務 純 益 ベ ー ス	2.98	—	—
当 期 純 利 益 ベ ー ス	21.40	—	—

(注) 当社は2018年4月2日設立のため、2017年度の計数を記載しておりません。

②三重銀行【単体】

(単位：%)

	2018年度	2017年度比	2017年度
業 務 純 益 ベ ー ス	3.79	△ 0.04	3.83
当 期 純 利 益 ベ ー ス	2.84	0.01	2.83

③第三銀行【単体】

(単位：%)

	2018年度	2017年度比	2017年度
業 務 純 益 ベ ー ス	8.49	1.29	7.20
当 期 純 利 益 ベ ー ス	6.06	△ 0.25	6.31

Ⅱ. 貸出金等の状況

(1) 貸出金の残高

【部分直接償却前】

① 2行合算【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末
		2018年3月末比	
貸出金	2,720,064	67,060	2,653,004
うち中小企業等貸出残高	2,098,020	52,909	2,045,111
（中小企業等貸出比率）	(77.1)	(0.1)	(77.0)
うち消費者金融	838,171	5,921	832,250
うち住宅ローン	805,390	4,002	801,388
うちその他ローン	32,781	1,920	30,861
貸出金（平残）	2,662,725	25,962	2,636,763

② 三重銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末
		2018年3月末比	
貸出金	1,397,666	28,147	1,369,519
うち中小企業等貸出残高	1,044,899	29,193	1,015,706
（中小企業等貸出比率）	(74.8)	(0.6)	(74.2)
うち消費者金融	435,326	5,476	429,850
うち住宅ローン	422,329	4,042	418,287
うちその他ローン	12,997	1,435	11,562
貸出金（平残）	1,383,709	7,133	1,376,576

③ 第三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末
		2018年3月末比	
貸出金	1,322,397	38,912	1,283,485
うち中小企業等貸出残高	1,053,120	23,715	1,029,405
（中小企業等貸出比率）	(79.6)	(△ 0.6)	(80.2)
うち消費者金融	402,844	445	402,399
うち住宅ローン	383,060	△ 40	383,100
うちその他ローン	19,784	486	19,298
貸出金（平残）	1,279,016	18,830	1,260,186

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円（うち貸出金対象債権6,959百万円）を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円（うち貸出金対象債権5,500百万円）をそれぞれ実施しております。

(2) 預金等の残高

① 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
預 金 等	3,625,500	43,456	3,582,044
三 重 銀 行	1,793,109	26,158	1,766,951
第 三 銀 行	1,832,390	17,298	1,815,092

(注) 譲渡性預金を含んでおります。

(3) 個人預かり資産の残高

① 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
個 人 預 か り 資 産	3,231,971	59,991	3,171,980
個 人 預 金	2,456,081	6,255	2,449,826
投 資 信 託	105,119	△ 7,576	112,695
保 険 (注)	661,648	62,105	599,543
公 共 債	9,121	△ 793	9,914

(注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険等の販売累計額であります。

② 三重銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
個 人 預 か り 資 産	1,521,383	38,392	1,482,991
個 人 預 金	1,121,658	13,209	1,108,449
投 資 信 託	64,418	△ 4,288	68,706
保 険 (注)	330,989	29,703	301,286
公 共 債	4,315	△ 233	4,548

(注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険等の販売累計額であります。

③ 第三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
個 人 預 か り 資 産	1,710,588	21,600	1,688,988
個 人 預 金	1,334,422	△ 6,955	1,341,377
投 資 信 託	40,701	△ 3,288	43,989
保 険 (注)	330,659	32,403	298,256
公 共 債	4,805	△ 560	5,365

(注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険等の販売累計額であります。

(4) リスク管理債権の状況

【部分直接償却前】

① 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	4,033	1,542	2,491
	延滞債権額	45,146	△ 4,011	49,157
	3カ月以上延滞債権額	246	△ 61	307
	貸出条件緩和債権額	2,193	1,014	1,179
	合計	51,619	△ 1,516	53,135
貸出金残高(末残)		2,720,064	67,060	2,653,004

(単位：%)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.14	0.05	0.09
	延滞債権額	1.65	△ 0.20	1.85
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.08	0.04	0.04
	合計	1.89	△ 0.11	2.00

② 2行合算【連結】

(単位：百万円)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	4,063	1,564	2,499
	延滞債権額	45,901	△ 4,051	49,952
	3カ月以上延滞債権額	246	△ 62	308
	貸出条件緩和債権額	2,195	1,015	1,180
	合計	52,406	△ 1,535	53,941
貸出金残高(末残)		2,710,165	65,764	2,644,401

(単位：%)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.14	0.05	0.09
	延滞債権額	1.69	△ 0.19	1.88
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.08	0.04	0.04
	合計	1.93	△ 0.10	2.03

③三重銀行【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,658	530	1,128
	延滞債権額	15,709	568	15,141
	3カ月以上延滞債権額	—	△ 68	68
	貸出条件緩和債権額	848	28	820
	合計	18,216	1,057	17,159
貸出金残高(末残)		1,397,666	28,147	1,369,519

(単位：%)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	0.04	0.08
	延滞債権額	1.12	0.01	1.11
	3カ月以上延滞債権額	—	△ 0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.06	0.00	0.06
	合計	1.30	0.05	1.25

④三重銀行【連結】

(単位：百万円)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,688	552	1,136
	延滞債権額	16,043	561	15,482
	3カ月以上延滞債権額	—	△ 68	68
	貸出条件緩和債権額	849	29	820
	合計	18,580	1,072	17,508
貸出金残高(末残)		1,391,464	27,263	1,364,201

(単位：%)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	0.04	0.08
	延滞債権額	1.15	0.02	1.13
	3カ月以上延滞債権額	—	△ 0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.06	0.00	0.06
	合計	1.34	0.06	1.28

⑤第三銀行【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	2,375	1,013	1,362
	延滞債権額	29,437	△ 4,578	34,015
	3カ月以上延滞債権額	246	8	238
	貸出条件緩和債権額	1,344	986	358
	合 計	33,402	△ 2,573	35,975
貸出金残高(末残)		1,322,397	38,912	1,283,485

(単位：%)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.17	0.07	0.10
	延滞債権額	2.22	△ 0.43	2.65
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.10	0.08	0.02
	合 計	2.52	△ 0.28	2.80

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円(うちリスク管理債権対象債権6,959百万円)を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円(うちリスク管理債権対象債権5,500百万円)をそれぞれ実施しております。

部分直接償却後のリスク管理債権及び貸出金残高比は2018年3月末29,016百万円 2.27%、2019年3月末27,902百万円 2.11%になります。

⑥第三銀行【連結】

(単位：百万円)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	2,375	1,013	1,362
	延滞債権額	29,858	△ 4,612	34,470
	3カ月以上延滞債権額	246	7	239
	貸出条件緩和債権額	1,346	986	360
	合 計	33,825	△ 2,607	36,432
貸出金残高(末残)		1,318,700	38,501	1,280,199

(単位：%)

		2019年3月末	2018年3月末比	2018年3月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.18	0.08	0.10
	延滞債権額	2.26	△ 0.43	2.69
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.10	0.08	0.02
	合 計	2.56	△ 0.28	2.84

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円(うちリスク管理債権対象債権6,959百万円)を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円(うちリスク管理債権対象債権5,500百万円)をそれぞれ実施しております。

部分直接償却後のリスク管理債権及び貸出金残高比は2018年3月末29,473百万円 2.31%、2019年3月末28,325百万円 2.15%になります。

(5) 貸倒引当金
【部分直接償却前】

① 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2019年 3 月末	2018年 3 月末比	2018年 3 月末
貸 倒 引 当 金	18,271	3	18,268
一 般 貸 倒 引 当 金	3,451	653	2,798
個 別 貸 倒 引 当 金	14,819	△ 651	15,470

② 2行合算【連結】

(単位：百万円)

	2019年 3 月末		2018年 3 月末
		2018年 3 月末比	
貸 倒 引 当 金	21,291	223	21,068
一 般 貸 倒 引 当 金	4,241	873	3,368
個 別 貸 倒 引 当 金	17,050	△ 650	17,700

③ 三重銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年 3 月末	2018年 3 月末比	2018年 3 月末
貸 倒 引 当 金	6,115	2,190	3,925
一 般 貸 倒 引 当 金	861	510	351
個 別 貸 倒 引 当 金	5,253	1,679	3,574

④ 三重銀行【連結】

(単位：百万円)

	2019年 3 月末		2018年 3 月末
		2018年 3 月末比	
貸 倒 引 当 金	7,639	2,538	5,101
一 般 貸 倒 引 当 金	1,189	626	563
個 別 貸 倒 引 当 金	6,449	1,911	4,538

⑤ 第三銀行【単体】

(単位：百万円)

		2019年 3 月末		2018年 3 月末
		2018年 3 月末比		
貸 倒 引 当 金		12,156	△ 2,187	14,343
一 般 貸 倒 引 当 金		2,589	142	2,447
個 別 貸 倒 引 当 金		9,566	△ 2,329	11,895

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円をそれぞれ実施しております。

⑥ 第三銀行【連結】

(単位：百万円)

	2019年 3 月末		2018年 3 月末
	2018年 3 月末比		
貸 倒 引 当 金	13,652	△ 2,315	15,967
一 般 貸 倒 引 当 金	3,051	246	2,805
個 別 貸 倒 引 当 金	10,600	△ 2,562	13,162

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円をそれぞれ実施しております。

(6) 金融再生法開示債権の状況

【部分直接償却前】

① 2行合算【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末
		2018年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,328	△ 688	16,016
危険債権	34,250	△ 1,740	35,990
要管理債権	2,442	954	1,488
合計(A)	52,021	△ 1,475	53,496
正常債権	2,717,651	66,738	2,650,913
総与信残高(B)	2,769,672	65,262	2,704,410
総与信残高比(A) / (B)	1.87	△ 0.10	1.97

② 三重銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末
		2018年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,884	433	4,451
危険債権	12,570	690	11,880
要管理債権	848	△ 41	889
合計(C)	18,303	1,082	17,221
正常債権	1,410,052	25,757	1,384,295
総与信残高(D)	1,428,356	26,840	1,401,516
総与信残高比(C) / (D)	1.28	0.05	1.23

③ 第三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末
		2018年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,443	△ 1,122	11,565
危険債権	21,680	△ 2,430	24,110
要管理債権	1,593	994	599
合計(E)	33,717	△ 2,558	36,275
正常債権	1,307,598	40,980	1,266,618
総与信残高(F)	1,341,316	38,423	1,302,893
総与信残高比(E) / (F)	2.51	△ 0.27	2.78

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円をそれぞれ実施しております。

部分直接償却後の金融再生法開示債権額及び総与信残高比は2018年3月末29,157百万円 2.25%、2019年3月末28,035百万円 2.09%になります。

(7) 金融再生法開示債権の保全状況

【部分直接償却前】

① 2行合算【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比		2018年3月末
		△		
保 全 額 (G)	46,530	△	1,621	48,151
貸 倒 引 当 金	13,901	△	622	14,523
担 保 保 証 等	32,629	△	998	33,627
保 全 率 (G) / (A)	89.4	△	0.6	90.0

② 三重銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比		2018年3月末
		△		
保 全 額 (H)	16,860		1,318	15,542
貸 倒 引 当 金	4,294		1,698	2,596
担 保 保 証 等	12,565	△	380	12,945
保 全 率 (H) / (C)	92.1		1.8	90.3

③ 第三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末	2018年3月末比		2018年3月末
		△		
保 全 額 (I)	29,670	△	2,938	32,608
貸 倒 引 当 金	9,607	△	2,319	11,926
担 保 保 証 等	20,063	△	618	20,681
保 全 率 (I) / (E)	87.9	△	1.9	89.8

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円をそれぞれ実施しております。

部分直接償却後の保全率は2018年3月末86.9%、2019年3月末85.5%になります。

(8) 開示基準別の分類・保全状況

① 2行合算【単体】

(2019年3月末)

(単位：億円)

自己査定結果 対象：総与信（注2）					金融再生法に基づく開示債権 対象：総与信				リスク管理債権 対象：貸出金	
区 分 与信残高	分 類				区 分 与信残高	担保・ 保証 による 保全額	引当額	保全率 (注4)	区 分	残 高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 41	33	7	- (1)	- (30)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				破綻先 債権	40
実質破綻先 112	74	37	- (7)	- (46)	153 <76>	67	86	100.00%	延滞債権	451
破綻懸念先 342	234	66	42 (52)		危険債権 342	247	52	87.63%	3カ月以上 延滞債権	2
要 注 意 先	要管理先 43	2	41		要管理債権 24	11	0	48.64%	貸出条件 緩和債権	21
	要管理先 以外の 要注意先 1,711	531	1,179		小 計 520 <443>	326	139	89.44%	合 計	516 <441>
正常先 25,445	25,445				正常債権 27,176	総与信に占める金融再生法に基 づく開示債権（小計）の割合 1.87% <1.60%>			貸出金に占めるリスク 管理債権の割合 1.89% <1.62%>	
合 計 27,696 <27,619>	26,321	1,332	42 (61)	- (77)	合 計 27,696 <27,619>					

- (注1) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
(注2) 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋銀行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息
(注3) 自己査定結果の分類は引当後の計数で、（ ）内は分類額に対する引当金であります。
(注4) 保全率：(担保・保証等による保全額＋引当額)÷債権区分毎の金額
(注5) 部分直接償却を実施した場合の計数を<>内に記載しております。

②三重銀行【単体】

(2019年3月末)

(単位：億円)

自己査定結果 対象：総与信（注2）					金融再生法に基づく開示債権 対象：総与信				リスク管理債権 対象：貸出金	
区 分 与信残高	分 類				区 分 与信残高	担保・ 保証 による 保全額	引当額	保全率 (注4)	区 分	残 高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 17	15	1	- (0)	- (15)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				破綻先 債権	16
実質破綻先 31	15	16	- (1)	- (5)	48 <28>	27	21	100.00%	延滞債権	157
破綻懸念先 125	97	17	10 (21)		危険債権 125	93	21	91.27%	3カ月以上 延滞債権	—
要 注 意 先	要管理先 8	0	8		要管理債権 8	4	0	59.26%	貸出条件 緩和債権	8
	要管理先 以外の 要注意先 519	185	334		小 計 183 <162>	125	42	92.11%	合 計	182 <162>
正常先 13,580	13,580				正常債権 14,100	総与信に占める金融再生法に基 づく開示債権（小計）の割合 1.28% <1.14%>			貸出金に占めるリスク 管理債権の割合 1.30% <1.16%>	
合 計 14,283 <14,263>	13,893	378	10 (22)	- (20)	合 計 14,283 <14,263>					

(注1) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋銀行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息

(注3) 自己査定結果の分類は引当後の計数で、（ ）内は分類額に対する引当金であります。

(注4) 保全率：(担保・保証等による保全額＋引当額)÷債権区分毎の金額

(注5) 当行は部分直接償却を行っておりませんが、実施した場合の計数を<>内に記載しております。

③第三銀行【単体】

(2019年3月末)

(単位：億円)

自己査定結果 対象：総与信（注2）					金融再生法に基づく開示債権 対象：総与信				リスク管理債権 対象：貸出金	
区 分 与信残高	分 類				区 分 与信残高	担保・ 保証 による 保全額	引当額	保全率 (注4)	区 分	残 高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 23	18	5	- (1)	- (15)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権				破綻先 債権	23
実質破綻先 80	58	21	- (5)	- (41)	104 <47>	40	64	100.00%	延滞債権	294
破綻懸念先 216	136	48	31 (31)		危険債権 216	154	31	85.52%	3カ月以上 延滞債権	2
要 注 意 先	要管理先 34	1	33		要管理債権 15	6	0	42.98%	貸出条件 緩和債権	13
	要管理先 以外の 要注意先 1,191	346	845		小 計 337 <280>	200	96	87.99%	合 計	334 <279>
正常先 11,865	11,865				正常債権 13,075	総与信に占める金融再生法に基 づく開示債権（小計）の割合 2.51% <2.09%>			貸出金に占めるリスク 管理債権の割合 2.52% <2.11%>	
合 計 13,413 <13,356>	12,427	953	31 (38)	- (57)	合 計 13,413 <13,356>					

(注1) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋銀行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息

(注3) 自己査定結果の分類は引当後の計数で、（ ）内は分類額に対する引当金であります。

(注4) 保全率：(担保・保証等による保全額÷引当額)÷債権区分毎の金額

(注5) 当行は部分直接償却を行っておりますが、実施する前の計数を記載しております。実施後の計数を<>内に記載しております。

(9) 業種別貸出金の残高

【部分直接償却前】

① 2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2019年 3 月末	2018年 3 月末比		2018年 3 月末
国 内 店 分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,720,064	67,060		2,653,004
製造業	272,440	50		272,390
農業，林業	5,687	156		5,531
漁業	1,890	72		1,818
鉱業，採石業，砂利採取業	3,063	340		2,723
建設業	121,929	1,121		120,808
電気・ガス・熱供給・水道業	84,878	12,931		71,947
情報通信業	13,756	△	1,709	15,465
運輸業，郵便業	98,297	3,159		95,138
卸売業，小売業	205,937	△	7,980	213,917
金融業，保険業	212,004	37,388		174,616
不動産業，物品賃貸業	560,155	14,007		546,148
各種サービス業	239,404	△	651	240,055
地方公共団体	96,663	△	3,120	99,783
その他	803,955	11,297		792,658

② 三重銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年 3 月末	2018年 3 月末比		2018年 3 月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,397,666	28,147		1,369,519
製造業	149,773	△	594	150,367
農業，林業	2,308	△	18	2,326
漁業	3	△	2	5
鉱業，採石業，砂利採取業	2,508		409	2,099
建設業	50,008		509	49,499
電気・ガス・熱供給・水道業	61,442		10,886	50,556
情報通信業	6,584		1,119	5,465
運輸業，郵便業	55,800		1,331	54,469
卸売業，小売業	112,768	△	2,482	115,250
金融業，保険業	67,417		6,559	60,858
不動産業，物品賃貸業	312,557		4,336	308,221
各種サービス業	112,799		1,493	111,306
地方公共団体	15,879	△	2,701	18,580
その他	447,813		7,302	440,511

③第三銀行【単体】

(単位：百万円)

		2019年 3 月末		2018年 3 月末
			2018年 3 月末比	
国	内	店	分	
(除く特別国際金融取引勘定)		1,322,397	38,912	1,283,485
製造業		122,666	644	122,022
農業，林業		3,379	175	3,204
漁業		1,887	75	1,812
鉱業，採石業，砂利採取業		554	△ 69	623
建設業		71,920	612	71,308
電気・ガス・熱供給・水道業		23,435	2,045	21,390
情報通信業		7,171	△ 2,829	10,000
運輸業，郵便業		42,496	1,827	40,669
卸売業，小売業		93,168	△ 5,498	98,666
金融業，保険業		144,587	30,829	113,758
不動産業，物品賃貸業		247,598	9,671	237,927
各種サービス業		126,604	△ 2,145	128,749
地方公共団体		80,784	△ 418	81,202
その他		356,141	3,994	352,147

(注) 第三銀行は部分直接償却を実施しております。

2018年3月末には部分直接償却7,118百万円(うち貸出金対象債権6,959百万円)を、2019年3月末には部分直接償却5,682百万円(うち貸出金対象債権5,500百万円)をそれぞれ実施しております。

Ⅲ. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2019年3月末				2018年3月末		
	評価損益	2018年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	27	—	27	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注1)	41,669	—	49,065	7,395	—	—	—
株式	30,710	—	34,442	3,732	—	—	—
債券	3,814	—	3,968	153	—	—	—
その他	7,144	—	10,654	3,510	—	—	—
合計	41,697	—	49,093	7,395	—	—	—
株式	30,710	—	34,442	3,732	—	—	—
債券	3,814	—	3,968	153	—	—	—
その他	7,172	—	10,682	3,510	—	—	—

(注1) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、連結貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

(注2) 当社は2018年4月2日設立のため、2018年3月末の計数は記載しておりません。

②2行合算【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末				2018年3月末		
	評価損益	2018年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	27	△ 28	27	—	55	55	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注)	64,095	582	70,411	6,316	63,513	69,680	6,167
株式	45,125	△ 298	46,406	1,280	45,423	46,164	741
債券	7,621	57	7,790	169	7,564	7,850	285
その他	11,348	823	16,215	4,866	10,525	15,665	5,140
合計	64,122	554	70,439	6,316	63,568	69,735	6,167
株式	45,125	△ 298	46,406	1,280	45,423	46,164	741
債券	7,621	57	7,790	169	7,564	7,850	285
その他	11,376	796	16,242	4,866	10,580	15,720	5,140

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

③三重銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末				2018年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2018年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	27	△ 28	27	—	55	55	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注)	39,295	2,088	40,996	1,701	37,207	39,223	2,016
株 式	31,019	821	31,068	49	30,198	30,309	111
債 券	2,448	186	2,510	62	2,262	2,337	75
そ の 他	5,828	1,082	7,417	1,589	4,746	6,576	1,829
合 計	39,322	2,060	41,024	1,701	37,262	39,278	2,016
株 式	31,019	821	31,068	49	30,198	30,309	111
債 券	2,448	186	2,510	62	2,262	2,337	75
そ の 他	5,855	1,054	7,445	1,589	4,801	6,631	1,829

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

④第三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末				2018年3月末		
	評価損益				評価損益		
		2018年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券(注)	24,800	△ 1,506	29,415	4,614	26,306	30,456	4,150
株 式	14,106	△ 1,119	15,337	1,231	15,225	15,855	629
債 券	5,173	△ 129	5,279	106	5,302	5,512	210
そ の 他	5,520	△ 258	8,797	3,276	5,778	9,088	3,310
合 計	24,800	△ 1,506	29,415	4,614	26,306	30,456	4,150
株 式	14,106	△ 1,119	15,337	1,231	15,225	15,855	629
債 券	5,173	△ 129	5,279	106	5,302	5,512	210
そ の 他	5,520	△ 258	8,797	3,276	5,778	9,088	3,310

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

IV. 業績予想

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期 (実績)	2019年度		2018年度 (実績)
	(予想)	2018年度中間期比		(予想)	2018年度比	
経常利益	2,400	△ 2,585	4,985	6,100	△ 1,683	7,783
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	1,800	△ 48,116	49,916	4,900	△ 47,377	52,277

(注) 2018年度は経営統合に伴う「負ののれん発生益」として46,361百万円を特別利益に計上しております。

②三重銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期 (実績)	2019年度		2018年度 (実績)
	(予想)	2018年度中間期比		(予想)	2018年度比	
経常収益	13,600	△ 81	13,681	26,500	△ 1,505	28,005
経常利益	3,100	△ 222	3,322	5,500	438	5,062
当期(中間)純利益	2,300	△ 192	2,492	4,000	353	3,647
実質業務純益	2,500	△ 247	2,747	4,600	△ 766	5,366
コア業務純益	2,500	△ 241	2,741	4,600	△ 761	5,361
業務純益	2,500	△ 300	2,800	4,600	△ 256	4,856

③第三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期 (実績)	2019年度		2018年度 (実績)
	(予想)	2018年度中間期比		(予想)	2018年度比	
経常収益	15,000	△ 460	15,460	30,000	△ 971	30,971
経常利益	2,400	△ 674	3,074	4,900	△ 153	5,053
当期(中間)純利益	1,900	△ 384	2,284	4,300	24	4,276
実質業務純益	2,200	△ 648	2,848	4,500	△ 1,496	5,996
コア業務純益	2,200	△ 641	2,841	4,500	△ 970	5,470
業務純益	2,200	△ 532	2,732	4,500	△ 1,354	5,854